

# 平成 28 年度安全衛生計画

(付表 10-1)

安全衛生方針

会社は、「人間尊重」を基本理念とし、「安全第一」「法令順守」を基本に、従業員の安全と健康の確保をするとともに、快適な職場環境を構築し労働災害の防止に努め社会からの信頼をより一層高めることで、企業価値をさらに向上させます。

安全衛生目標

①建設機械災害ゼロ ②墜落転落災害ゼロ ③第三者災害ゼロ ④健康診断 100%実施

スローガン

**なれるほど 忘れてしまう その危険 確認忘れず 安全意識!**

部門別管理事項	重点項目	実施事項
<b>全社での安全衛生活動 の推進と展開</b>	1. コスモス (COHSMS) の運用	・ <b>COHSMSの実施運用</b>
	2. 各種作業資格の取得	・ <b>無資格作業の撲滅</b> の為、講習会に積極的に参加
	3. 社員/協力会社の安全教育のための支援	・ 安全衛生教育・リスクアセスメント教育の支援と実施
	4. 交通安全運動の推進	・ 交通ルールの遵守と安全運転の励行・ <b>過積載の撲滅</b>
<b>作業所での安全衛生 活動の推進と展開</b>	1. 工事現場の安全意識の向上	・ KY活動・朝礼・ <b>安パト</b> 等で安全意識の高揚を図る
	2. 危険予知活動の充実と強化	・ 不安全行動・不安全状態・ <b>管理の欠陥(黙認)</b> の撲滅・ ・ リスクアセスメントに基づく具体的な危険予知活動と <b>実行</b>
	3. 建設機械による災害の防止	・ <b>旋回範囲内の立ち入り禁止・誘導者との連携</b> ・ 有資格者の資格証を確認
	4. 墜落・転落災害の防止	・ 安全帯の使用と使用状況の確認 ・ <b>梯子の設置確認</b> ・ 作業開始前に足場・手摺・開口部等、設備の点検
	5. 安全作業は快適な環境で	・ 現場・置場・工作車・トラック内等の <b>整理整頓清掃</b>
	6. 第三者災害の防止	・ <b>工事帯の保全・交通誘導員の配置、路盤解放の禁止</b>